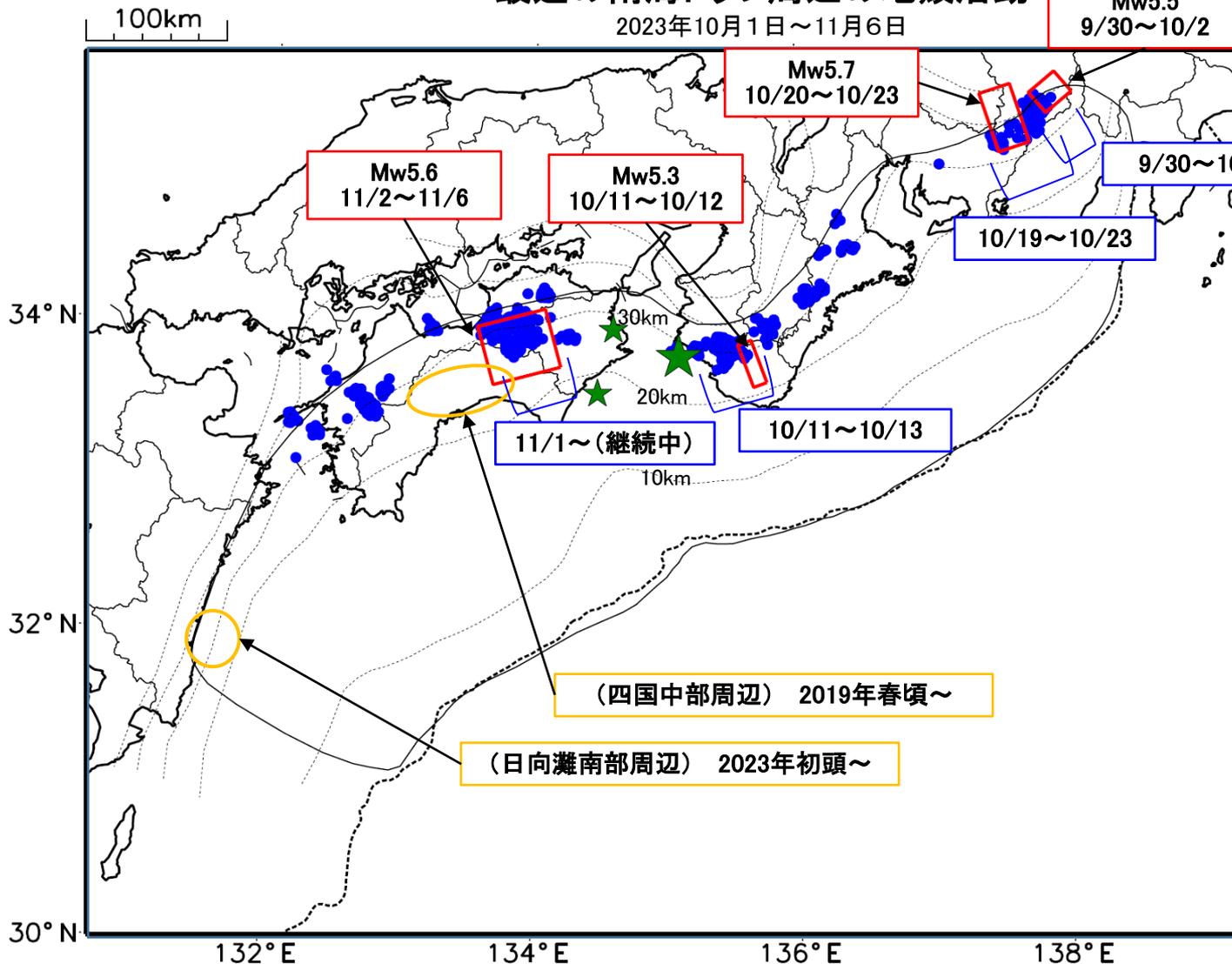


最近の南海トラフ周辺の地殻活動

2023年10月1日～11月6日

Mw5.5
9/30～10/2



- 緑(★)
通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上)
- 青(●)
深部低周波地震(微動)
- 赤(□)
短期的ゆっくりすべり
- 黄(○)
長期的ゆっくりすべり

※地図中の点線は、Hirose et al.(2008), Baba et al.(2002)によるフィリピン海プレート上面の深さを示す。

※M5.0以上の地震に吹き出しを付けている。

※深部低周波地震(微動)及び短期的ゆっくりすべりは、9月30日以降のものを示す。

通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上).....気象庁の解析結果による。
 深部低周波地震(微動).....(震源データ)気象庁の解析結果による。(活動期間)気象庁及び防災科学技術研究所の解析結果による。
 短期的ゆっくりすべり.....【東海、四国東部】気象庁の解析結果を示す。【紀伊半島西部】産業技術総合研究所の解析結果を示す。
 長期的ゆっくりすべり.....【四国中部周辺、日向灘南部周辺】国土地理院の解析結果を元におおよその場所を表示している。

令和5年10月1日～令和5年11月6日の主な地震活動

○南海トラフ巨大地震の想定震源域およびその周辺の地震活動：

【最大震度3以上を観測した地震もしくはM3.5以上の地震及びその他の主な地震】

月/日	時:分	震央地名	深さ (km)	M	最大 震度	発生場所
10/5	02:01	徳島県北部	46	3.6	1	フィリピン海プレート内部
10/23	02:57	四国沖	33	3.6	2	フィリピン海プレート内部
11/1	07:34	紀伊水道	46	4.9	3	フィリピン海プレート内部

※震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。

※太平洋プレートの沈み込みに伴う震源が深い地震は除く。

○深部低周波地震（微動）活動期間

四国	紀伊半島	東海
■四国東部 9月30日～10月3日 10月11日 10月15日 10月19日 10月21日 10月30日 11月2日～（継続中）^{注1)} . . . (4)	■紀伊半島北部 10月7日 10月26日～29日 ■紀伊半島中部 10月3日 10月13日 10月30日～11月2日	9月30日～10月4日 . . . (1) 10月6日～7日 10月19日～23日 . . . (3)
■四国中部 10月15日 11月5日	■紀伊半島西部 10月5日 10月7日～8日 10月11日～13日 . . . (2) 10月19日 10月27日～30日	
■四国西部 10月7日～8日 10月15日 10月17日～18日 10月20日 10月25日 10月27日～28日 10月30日～11月5日		

※深部低周波地震（微動）活動は、気象庁一元化震源を用い、地域ごとの一連の活動（継続日数2日以上または活動日数1日の場合で複数個検知したもの）について、活動した場所ごとに記載している。

※ひずみ変化と同期して観測された深部低周波地震（微動）活動を赤字で示す。

※上の表中（1）～（4）を付した活動は、今期間、主な深部低周波地震（微動）活動として取り上げたもの。

注1）防災科学技術研究所による解析では、11月1日頃から微動活動が見られた。